

公共下水道使用開始届

平成 年 月 日

小諸市長様

申請者

住所 小諸市 大字

氏名又は名称及び法人  
代表者氏名 クリーニング  
小諸 太郎

印

電話番号 0267- -

次のとおり公共下水道の使用を開始するので届け出ます。

排除場所	敷地の東側 敷地の南側	排水口数	2口
開始年月日	23年 月 日	特定施設の 種類	67 洗濯業の用に供 する洗浄施設

備考

「特定施設の種類」の欄は、水質汚濁防止法施行令(昭和46年政令第188号)

別表第1に掲げる番号及び名称を記載すること。

# 特定施設設置届出書

年 月 日

小諸市長様

申請者

住所 小諸市 大字

氏名又は名称及び法人  
代表者氏名 小諸 太郎

印

電話番号 0267- -

下水道法第12条の3第1項の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	クリーニング	整理番号	
工場又は事業場の所在地	小諸市 大字	受理年月日	
特定施設の種類	67 洗濯業の用に供する洗 浄施設	施設番号	
特定施設の構造	別紙1のとおり	審査結果	
特定施設の使用法	別紙2のとおり	備 考	
汚水の処理方法	別紙3のとおり		
下水の量及び水質	別紙4のとおり		
用水及び排水の系統	別紙のとおり		

備 考

- 1 印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り図面・表等を利用すること。
- 2 印の欄は、記載しないこと。
- 3 届出者及び別紙の用紙の大きさは、図面・表等やむを得ないものを除き日本工業規格A4とすること。

## 特定施設の構造

施設名 (特定施設番号)	洗浄施設 ( 67 )	洗浄施設 ( 67 )	( )
形式	クリーン工業 オープンウォッシャー CW - 1013	(株)ドライ工業 ドライウォッシャー DDW - 52	
主要寸法	たて:190cm よこ:150cm 奥行:110cm	たて:180cm よこ:120cm 奥行:90cm	
能力	容量 100 洗濯 20kg	容量 90 洗濯 10kg	
設置数	1 基	1 基	基
新設変更の着手予定	23 年 5 月 1 日	23 年 5 月 1 日	年 月 日
完成予定	23 年 10 月 1 日	23 年 10 月 1 日	年 月 日
使用開始予定	23 年 11 月 1 日	23 年 11 月 1 日	年 月 日
その他参考事項			

関連図面: 図 1「付近の見取り図」 図 2「建物の配置図」

図 3「特定施設等主要機器の配置図」 図 4「特定施設の構造図」

## 特定施設の使用の方法

施設名 (特定施設番号)	洗淨施設 ( 67 )	洗淨施設 ( 67 )	( )
使用時間	10時から 5時まで 連続・ 時間ごと ( 6 時間 / 日)	9時から 5時まで 連続・ 2 時間ごと ( 4 時間 / 日)	時から 時まで 連続・ 時間ごと ( 時間 / 日)
季節的変動の概要	4～6月 約30%増	同左	
原材料の種類	粉石けん1kg	パーク (テトラクロエチル)2kg	
一日当たり使用量及び使用方法	メタ硅酸ソーダ1kg コーンスターチ (のりづけ)0.5kg		
排水・残渣等の扱い		排水は活性炭吸着器へ 残渣は業者へ委託して回収	
その他参考事項		残渣回収業者 「 サービス」 TEL 0267- -	

関連図面： 図 3「特定施設等主要機器の配置図」 図 5「特定施設の操業系統図」

## 汚水等の処理の方法

汚水処理施設名		ヘアートラップ	活性炭吸着器	
新設変更の着手予定		年 月 日	年 月 日	年 月 日
完 成 予 定		年 月 日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定		年 月 日	年 月 日	年 月 日
汚水処理設備概要	汚水処理の方法	スクリーン除去	活性炭吸着	
	種 類 ・ 型 式	網目スクリーン	(株)ピア機械 DCL - 100	
	能 力	1cm×1cmメッシュ	1 / 時間	
汚水処理施設の使用時間等		10時から 5時まで 連続・ 時間ごと ( 6 時間 / 日)	10時から 6時まで 連続・ 時間ごと ( 8 時間 / 日)	時から 時まで 連続・ 時間ごと ( 時間 / 日)
季節的変動の概要		洗浄施設に同じ	同左	
汚水の処理に要する薬品等消耗資材の一日当たり用途別使用量			活性炭 10kg / 月 (月に一度交換する)	
残渣の量及びその処理方法		業者に委託して回収	同左	
排 除 場 所		1敷地南側	2敷地東側	
その他参考事項		委託業者 「 サービス」 TEL 0267- -	同左	

関連図面： 図 3「特定施設等主要機器の配置図」 図 6「汚水施設の構造図」

図 7「汚水処理の系統図」

## 下水の量及び水質

	排水口番号 下水排除量 ( $\text{m}^3$ / 日)	1		2		(参考) 下水排除基準 許容限度	
		平均	最大	平均	最大		
		15 $\text{m}^3$	20 $\text{m}^3$	4 $\text{m}^3$	5 $\text{m}^3$		
下水排除基準項目	単位						
温度		40	45	25	30	45	
水素イオン濃度(ph)	-	8.5	9	8	8.5	5~9	
生物化学的酸素要求量(bod)	mg/	200	300	50	100	600	
浮遊物質(ss)	mg/	60	100	10	20	600	
n-ヘキサン	鉍物油	mg/				5	
抽出物質含有量	動植物油	mg/	20	30	10	15	30
ヨウ素消費量	mg/	30	50	10	20	220	
フェノール類	mg/					5	
銅	mg/					3	
亜鉛	mg/					5	
溶解性鉄	mg/					10	
溶解性マンガン	mg/					10	
クロム	mg/					2	
フッ素	mg/					15	
カドミウム	mg/					0.55	
シアン化合物	mg/					0.5	
有機リン化合物	mg/					1	
鉛	mg/					0.1	
六価クロム	mg/					1.3	
ヒ素	mg/					0.1	
総水銀	mg/					0.003	
アルキル水銀	mg/					不検出	
ポリ塩化ビフェニル(pcb)	mg/					0.003	
ジクロロメタン	mg/					0.2	
四塩化炭素	mg/					0.02	
1,2-ジクロロエタン	mg/					0.04	
1,1-ジクロロエチレン	mg/					0.2	
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/					0.4	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/					3	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/					0.06	
トリクロロエチレン	mg/					0.3	
テトラクロロエチレン	mg/			0.03	0.05	0.1	
1,3-ジクロロプロペン	mg/					0.02	
チウラム	mg/					0.06	
ジマジン	mg/					0.03	
チオベンカルブ	mg/					0.2	
ベンゼン	mg/					0.1	
セレン	mg/					0.1	
摘要:							

(注)

記入する水質項目は、業種等により関係の深いものを選んでください。  
温度とpHは必ず記入してください。

関連図面: 図 5「特定施設の操業系統図」 図 7「汚水処理の系統図」

## 特定施設の使用の方法

用途区分	平均用水量 ( m <sup>3</sup> / 日 )	最大用水量 ( m <sup>3</sup> / 日 )	水源種別
洗濯用水	19	25	上水道
計	19	25	

備考

用途区分は、工場等の特定施設ごと及び一般工場用水・事務所系用水等に区分すること。

図-1 付近の見取り図

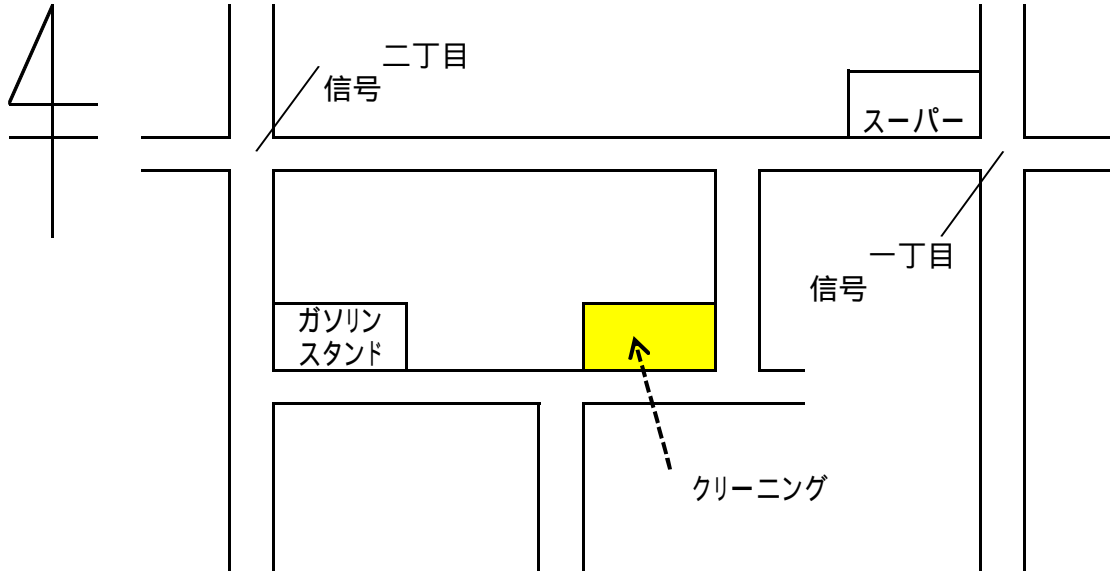


図-2 建物の配置図

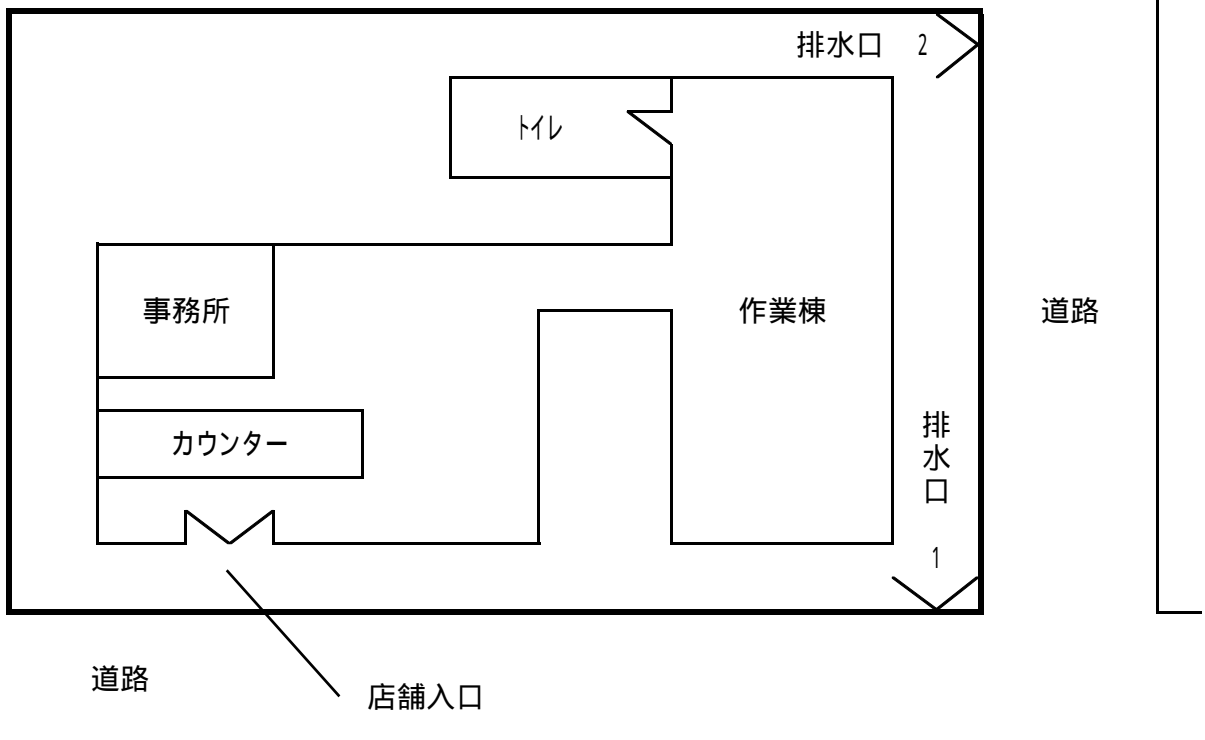




図-3 特定施設等主要機器の配置図

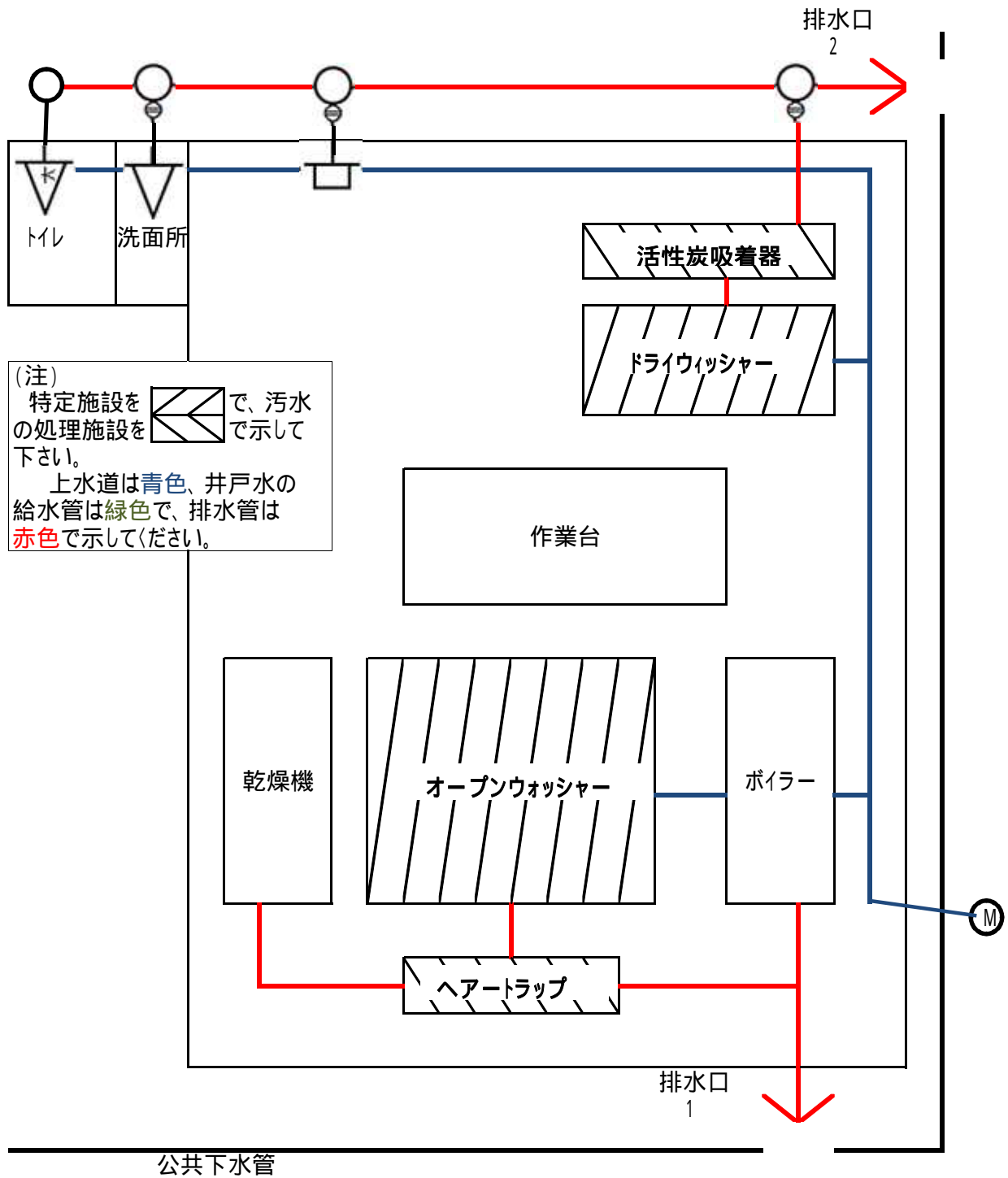
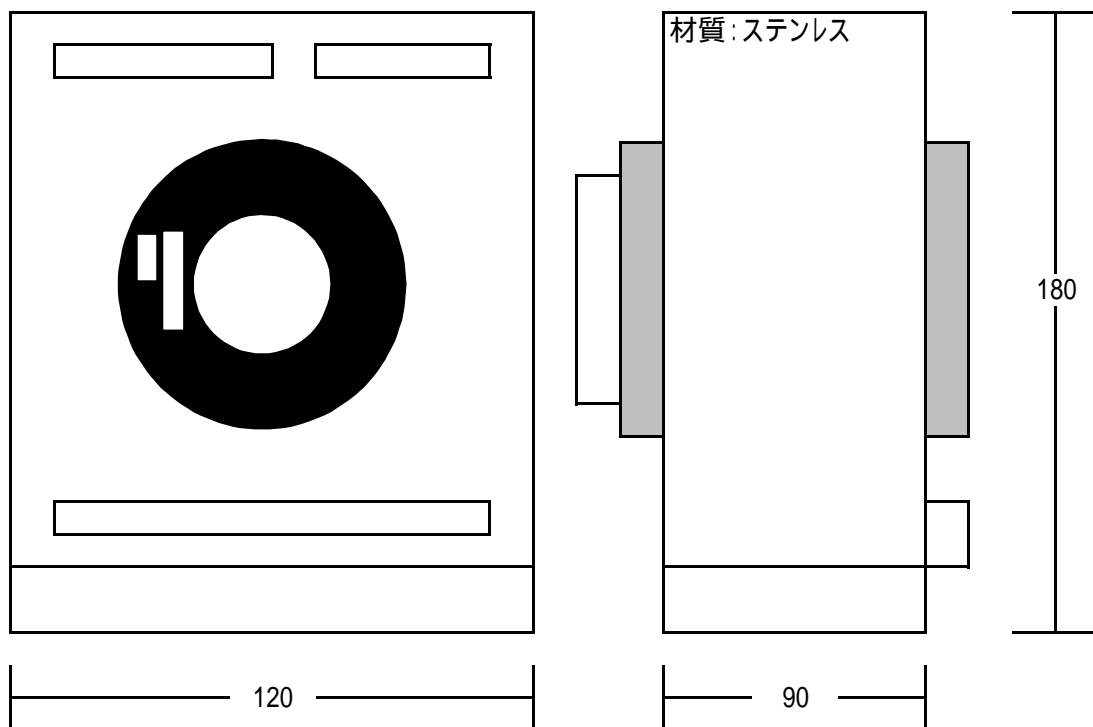


図-4 特定施設の構造図

(1) ドライウォッシャー



(2) オープンウォッシャー

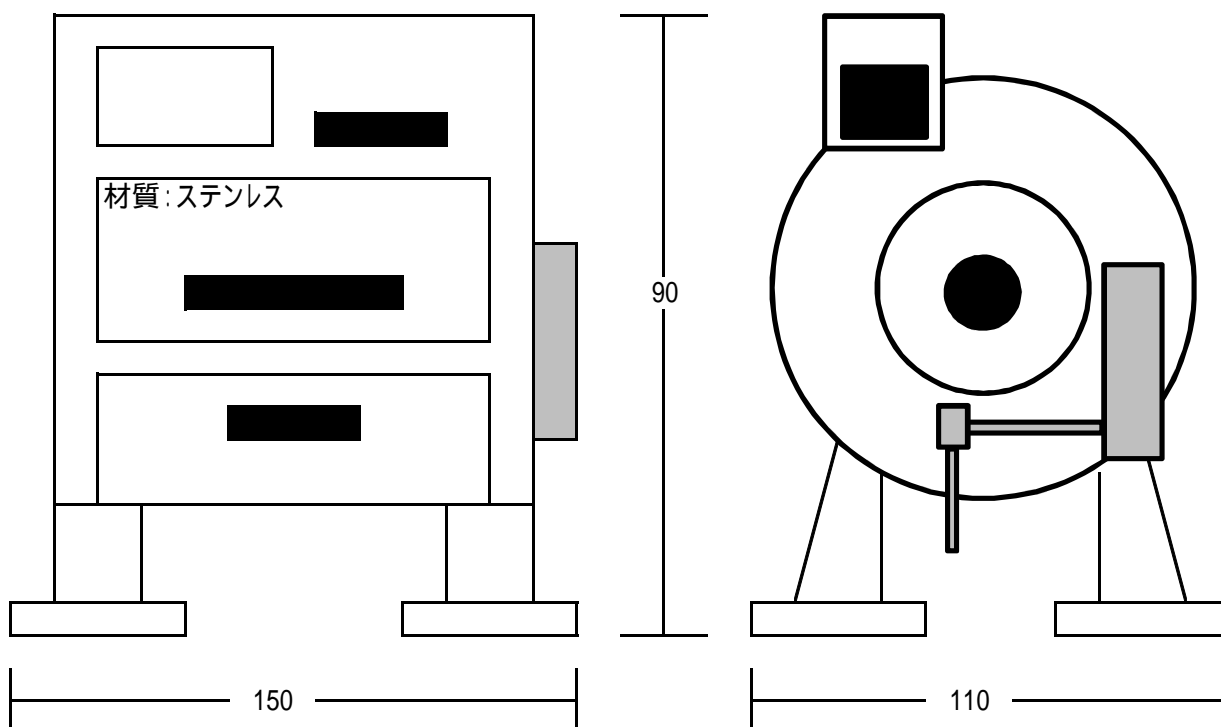


図-5 特定施設の操業系統図

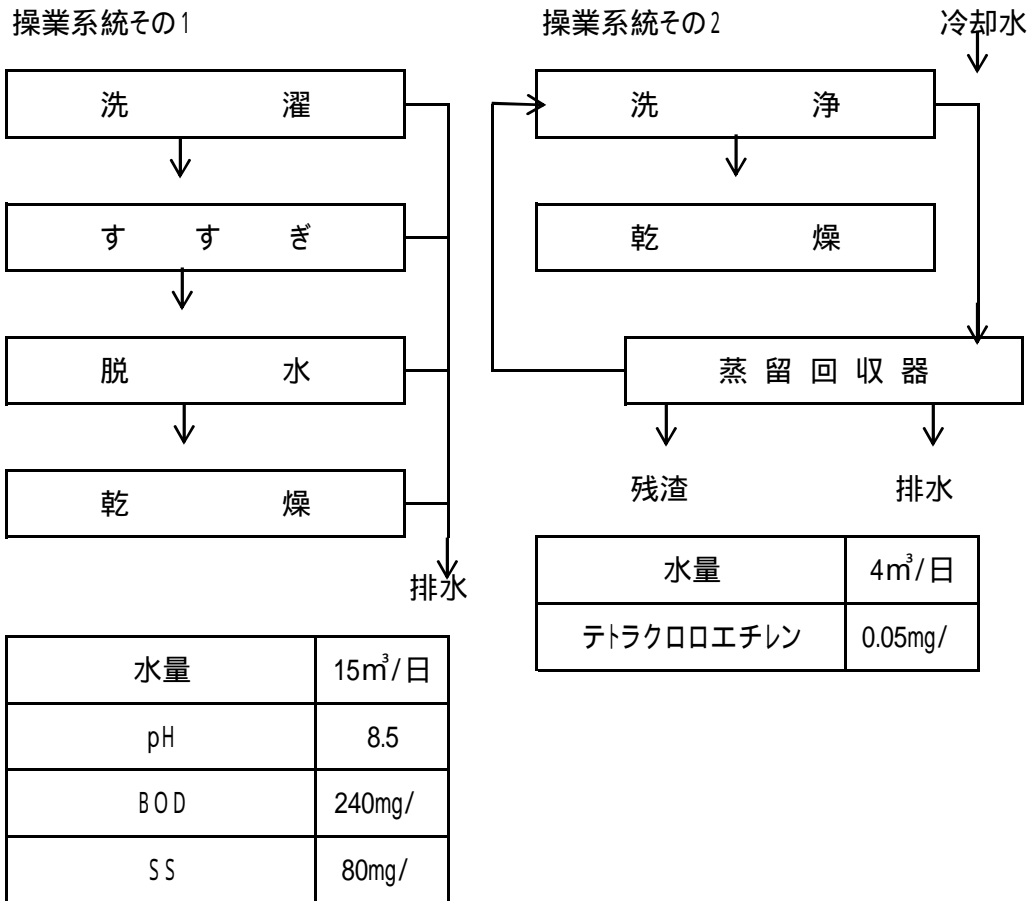
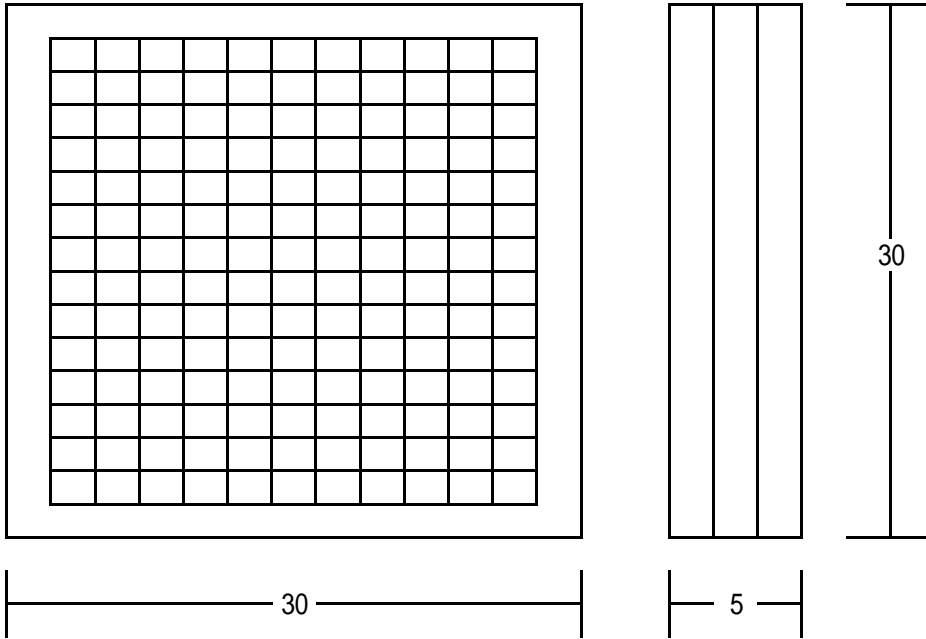


図-6 汚水処理施設の構造図

(1)ヘアトラップ

材質:ステンレスメッシュ  
ナイロン綿



(2)活性炭吸着器

材質:ステンス(活性炭)

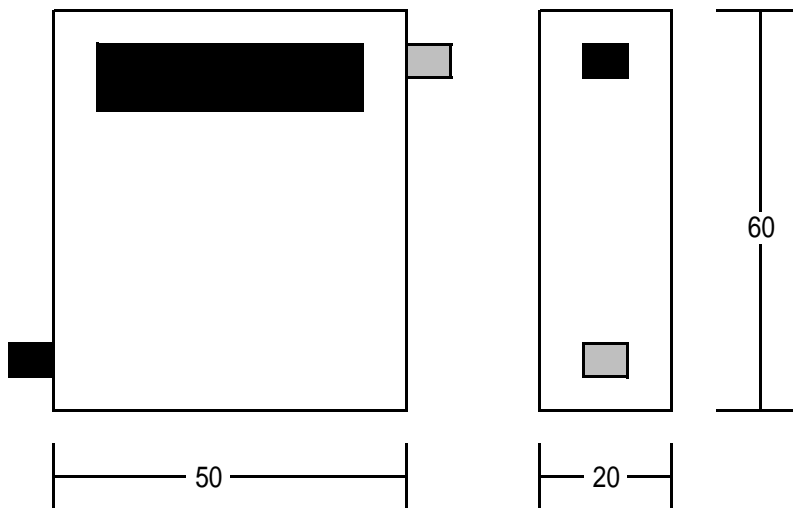


図-7 汚水処理の系統図

